

1. 授業の概要(ねらい)

企業が持つ経営資源は、その企業の成果に大きな影響を与える。企業が持つ資源はヒト・モノ・カネ・情報に分類できると言われているが、その中で、ヒトは重要かつ特殊な資源である。人材は、企業の短期的成果だけでなく、長期的の競争力の維持・強化に貢献するという点で重要である。また、ヒトという資源は、人材であるまえに人であるという特殊性がある。本講義の狙いは、このように重要で特殊なヒトという資源を企業が活用していく上での基本的な考え方を理解することにある。

本講義ではとりわけ、人材マネジメントの基本的な考え方を扱う。人材マネジメントの基本的な考え方を身近に理解するため、事例を交えた説明を行う。

2. 授業の到達目標

本講義の到達目標は、人材マネジメントの基本的な考え方を実感を持って理解し、それを用いて現実の経営現象を説明できるようになるようになることである。

3. 成績評価の方法および基準

中間試験(40%)、期末試験(60%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

守島基博 『人材マネジメント入門』 日本経済新聞社、2004。

上林憲雄・厨子直之・森田雅也 『経験から学ぶ人的資源管理 新版』 有斐閣、2018。

佐藤博樹・藤村博之・八代充史 『新しい人事労務管理 第5版』 有斐閣、2015。

5. 準備学修の内容

企業経営に関するトピックや用語になじみがない学生は、『日本経済新聞』や、『日経ビジネス』、『週刊東洋経済』などを日常的に読んでおくことをすすめる。十分に理解できないとしても、それらに親しんでおくことで講義内容を理解しやすくなる。

6. その他履修上の注意事項

本講義はパワーポイントを用いて進める。リアクション・ペーパーに応じて、内容や進度を調整する。

講義では適宜、ミニ・ディスカッションをしてもらったり意見を求めたりする。積極的に参加して欲しい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 人材の採用 |
| 【第3回】 | 人材の育成 |
| 【第4回】 | 人材の評価 |
| 【第5回】 | 人材の処遇 |
| 【第6回】 | 人材と報酬 |
| 【第7回】 | 人材フロー(異動・退職) |
| 【第8回】 | 中間試験 |
| 【第9回】 | 人材マネジメントの変遷 |
| 【第10回】 | 労使関係 |
| 【第11回】 | 女性労働 |
| 【第12回】 | 高齢者雇用 |
| 【第13回】 | 非正規雇用 |
| 【第14回】 | 裁量労働・在宅勤務 |
| 【第15回】 | まとめ |